

令和8年度

高齢者支援に関わる介護サービス事業者向けHIV/AIDS研修

日時: 令和8年10月 WEB

地域におけるHIV陽性者支援のための 医療連携について



独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
HIV/AIDS先端医療開発センター 特別顧問
白 阪 琢 磨



HIV・エイズの基本的知識



第1問

HIVとAIDSは同じ？

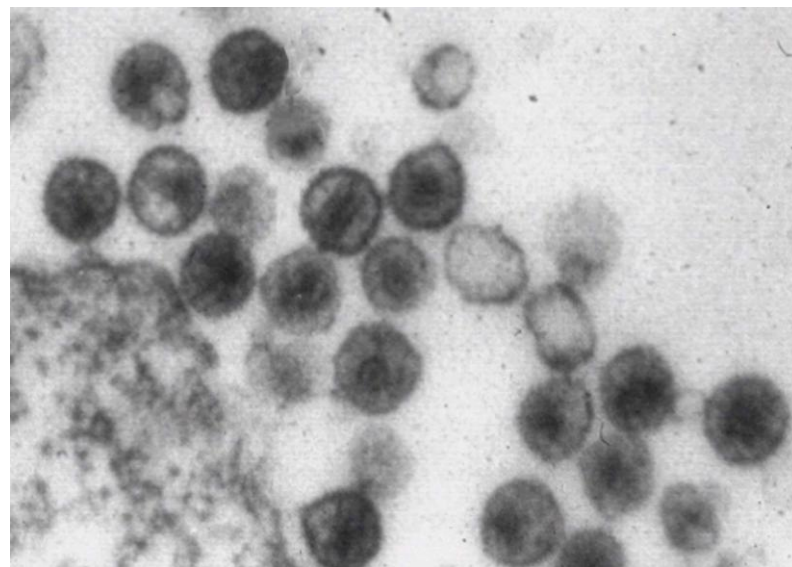


1981年 原因不明の免疫不全症の報告



後天性免疫不全症候群
Acquired Immuno deficiency Virus
(AIDS)

1983年 病原体の発見



ヒト免疫不全ウイルス
Human Immunodeficiency Virus
(HIV)



AIDSとHIV

- AIDSは1981年に米国で報告された免疫不全症という病気の名前で、英語でAcquired Immunodeficiency Syndrome、頭文字をとって、AIDS、日本語で後天性免疫不全症候群と呼ばびます。
 - 1983年に、このAIDSという病気を引き起こすウイルスが発見され、英語でHuman Immunodeficiency Virusの頭文字をとって、略してHIV、日本語でヒト免疫不全ウイルスです。
- AIDSは病気の名前で、HIVはその病原体であるウイルスの名前です。



Acquired Immunodeficiency Syndrome

後天性

免疫不全

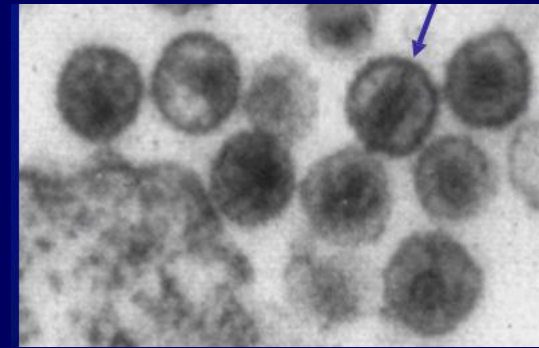
症候群

AIDS

病気の名前

HIV

病原体の名前



Human ImmunoDeficiency Virus

ヒト

免疫不全

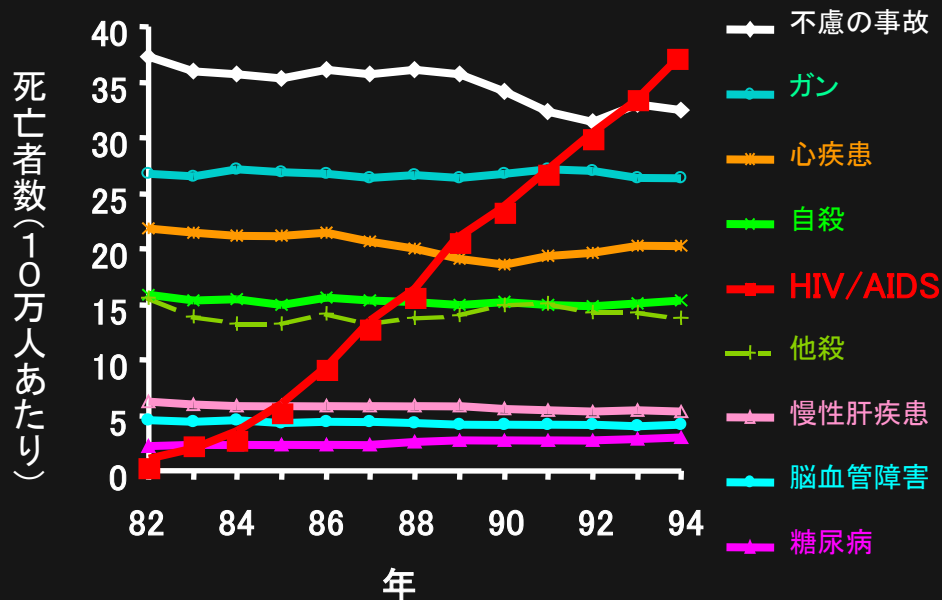
ウイルス

第2問

HIVに感染すると
すぐエイズを発病して
死んでしまうの？



米国の死因別年間死亡率の推移 (25-44才)



USA National Center for Health Statistics
National Vital Statistics System

米国のエイズ患者累積報告数 (1995年12月現在 約50万人)



Freddie Mercury
1991
/46



Keith Haring
1990



Rock Hudson
1985



致死の病であり、
治療法がなく、
偏見・差別の強い感染症に、
社会はどう向き合ったか？



AIDS Charities Diana



そんなまだ治療法の無い時代であったが、疫学調査で、握手やハグなどの普段の生活ではHIVは感染しないことが既に知られているにもかかわらず、HIV陽性者への根強い偏見や差別を持つ国民への啓発と陽性者支援の一環として、英国のダイアナ妃はエイズ孤児院やエイズのライトハウスを訪問し、陽性者との握手やハグの様子を写真で世界にメッセージを送った。(白阪訳)



世界エイズデー

- 世界エイズデーは世界規模でのエイズ蔓延の防止、エイズ患者やHIV感染者に対する偏見・差別の解消を目的として、1988年に世界保健機関(WHO)によって定められた記念日。
- 12月1日
- シンボルは赤いリボン(感染者・患者への連帯を表す)。



Ryan White



12 6, 1971- 4 8, 1990

Ryan White at a fundraising event in [Indianapolis, Indiana](#) in the Spring of 1989.



医師には「他の生徒に危険はない」と言われたが、当時HIV/AIDSはほとんど理解されていない病気であったため、コーコモの多くの教師と両親は復学を認めず、生徒たちは彼に厳しい偏見の目を向け続けた。最終的に、ホワイトの家族は同じインディアナ州のシセロへ移転せざるを得なくなった。シセロの学校の教師や生徒たちはエイズに関する教育を受けていたため、彼は以前よりも良い環境で学業に専念できたという。このことは長い法廷闘争の中で大きく報道された。

この間、ホワイトは多くのメディアに登場し、エイズに関する広報活動の分野で多大な貢献をした。彼は多数のテレビ番組出演やエイズ教育のための講演会を行い、各界の多くの著名人たちと幅広い交流を得た。とりわけ親しい友人となったのは音楽家のエルトン・ジョンとマイケル・ジャクソン、テレビ番組司会者のフィル・ドナヒュー(Phil Donahue)などであった。

Ryan White Comprehensive AIDS Resources Emergency (CARE) Act
(Ryan White Care Act : enacted 1990)

1990



[President Bush](#) signs the Ryan White HIV/AIDS Treatment Modernization Act of 2006, in the [Oval Office](#), December 19, 2006.



[President Obama](#) signs the Ryan White HIV/AIDS Treatment Extension Act of 2009.

抗HIV治療の進歩



治療の進歩でHIV感染症のイメージが大きく変わった。

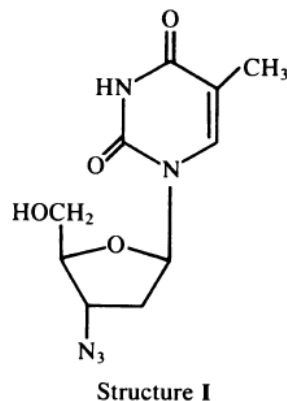
1985年

世界初のHIV感染症の治療薬
を米国の研究所（NIH）で発明



満屋裕明博士

3'-Azido-3'-deoxythymidine



10年以上前



2013年～



2022年～



治療薬は、両手一杯か
ら1日1錠になった。
注射薬（1回/1～2
月）もある。

当初は両手に一杯の抗HIV薬等を数回に分けて毎日服薬が必須であったが、薬剤開発によって、現在は、1日1錠の配合錠（複数の抗HIV薬）で良い。さらに、毎月あるいは隔月に一回の投与で良い注射薬も承認された。



エイズの新しい常識

治療の進歩でHIV感染症のイメージが大きく変わった。

エイズの新しい常識 その1

治療は進んでいます。

いま
HIVでは
死にません



厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「課題の展開」（研究代表者：白田隆康）

エイズの新しい常識 その2

治療は進んでいます。

いま
HIVは
うつりません



厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「課題の展開」（研究代表者：白田隆康）

治療の進歩によって、HIV感染症はAIDSになることも、死ぬこともない慢性疾患となった。治療状況の良い人では、パートナーに性行為でもうつらない（U=U）。ただ、治癒は未だに無い。





12. 11, 1996

海外では平成8年頃に
次々と新薬が登場し、
それらを組み合わせた
多剤併用療法の効果が
非常に優れていた。
この治療法によって、
HIV感染症は
慢性疾患と言えるまでになった。

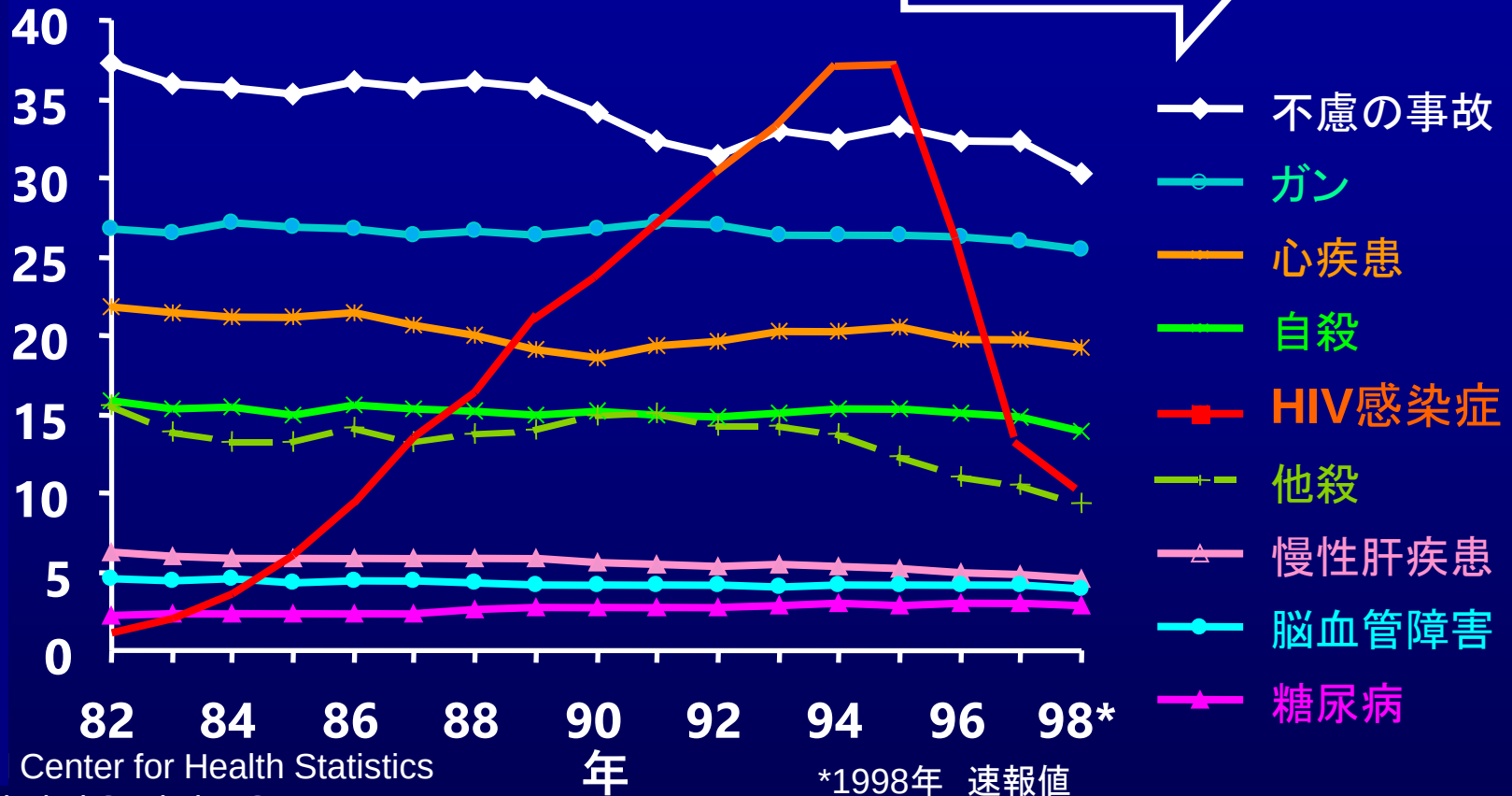
平成9年頃 治療の進歩で慢性疾患に



死因別年間死亡率の推移（25-44才、米国）

多剤併用療法

死亡者数（10万人あたり）



米国で増え続けたエイズによる死亡者数（赤い線）は、現在の治療法が登場した1996年頃から大きく減少に転じた。



今なら彼はエイズで死ぬことはなかった。 

エイズの新しい常識 その1

治療は進んでいます。

いま
HIVでは
死にません

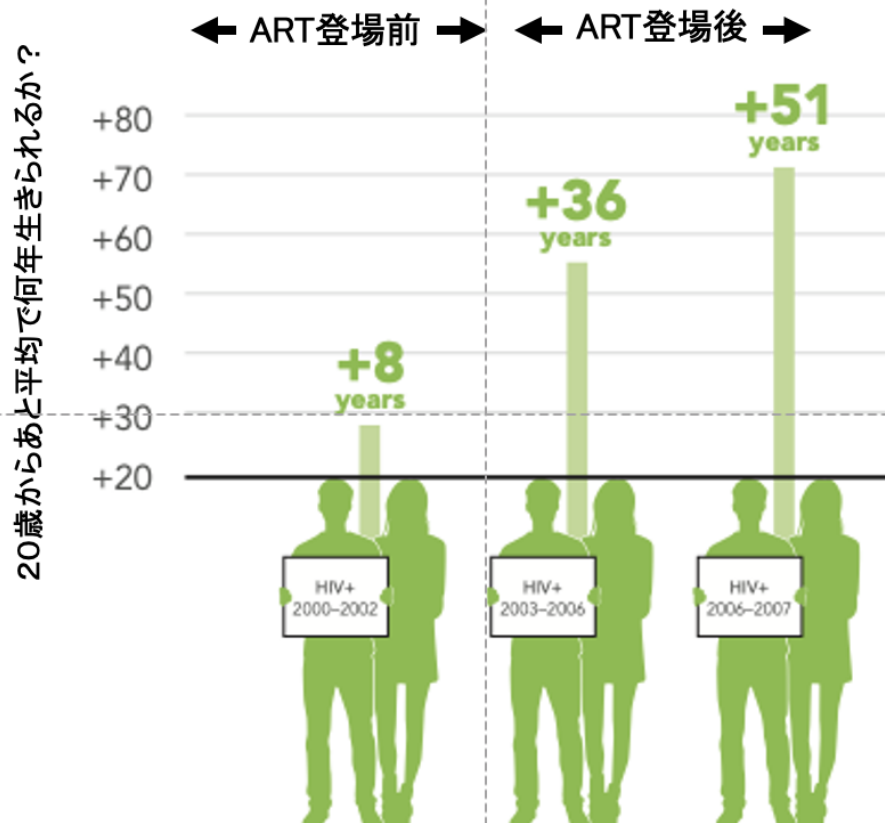
H

I

V



HIV陽性者の予後は治療で大きく改善しました。



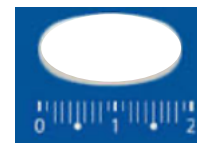
Expected impact of HIV treatment in survival of a 20 years old person living with HIV in a high income setting (different periods)
Source: Samji H et al., PLoS ONE, 2013.

90-90-90 An ambitious treatment target to help end the AIDS epidemic UNAIDS / JC2684 (English original, October 2014)

HIVは、
ほっておけば
致死の病です。
(エイズを発症)

しかし、治療でその
発症は抑えられます。

治療の実態は？
1日1錠の服薬です。



そこで、感染したら
早く病院にかかる
ことが重要です

1日1回1錠、薬を飲むだけで治療し延命できます



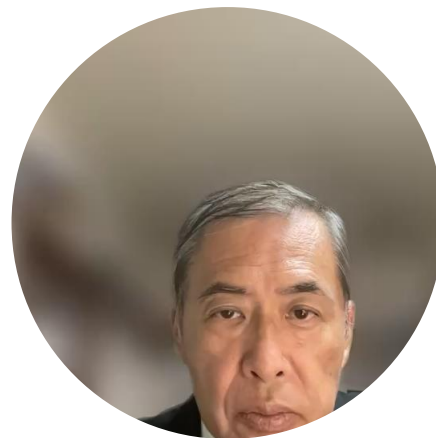
第3問

治療はいつまで必要か？

1) 10年

2) 20年

3) 生涯



エイズの新しい常識 その2

1日1錠で良い。 令和4年5月には1~2ヶ月に1回の注射薬も承認。

製剤開発による1日服薬剤数の推移

10年以上前



1998~



2004~



1日1錠が
8種類に。



+



2013~



2012~



第4問

世界や日本の

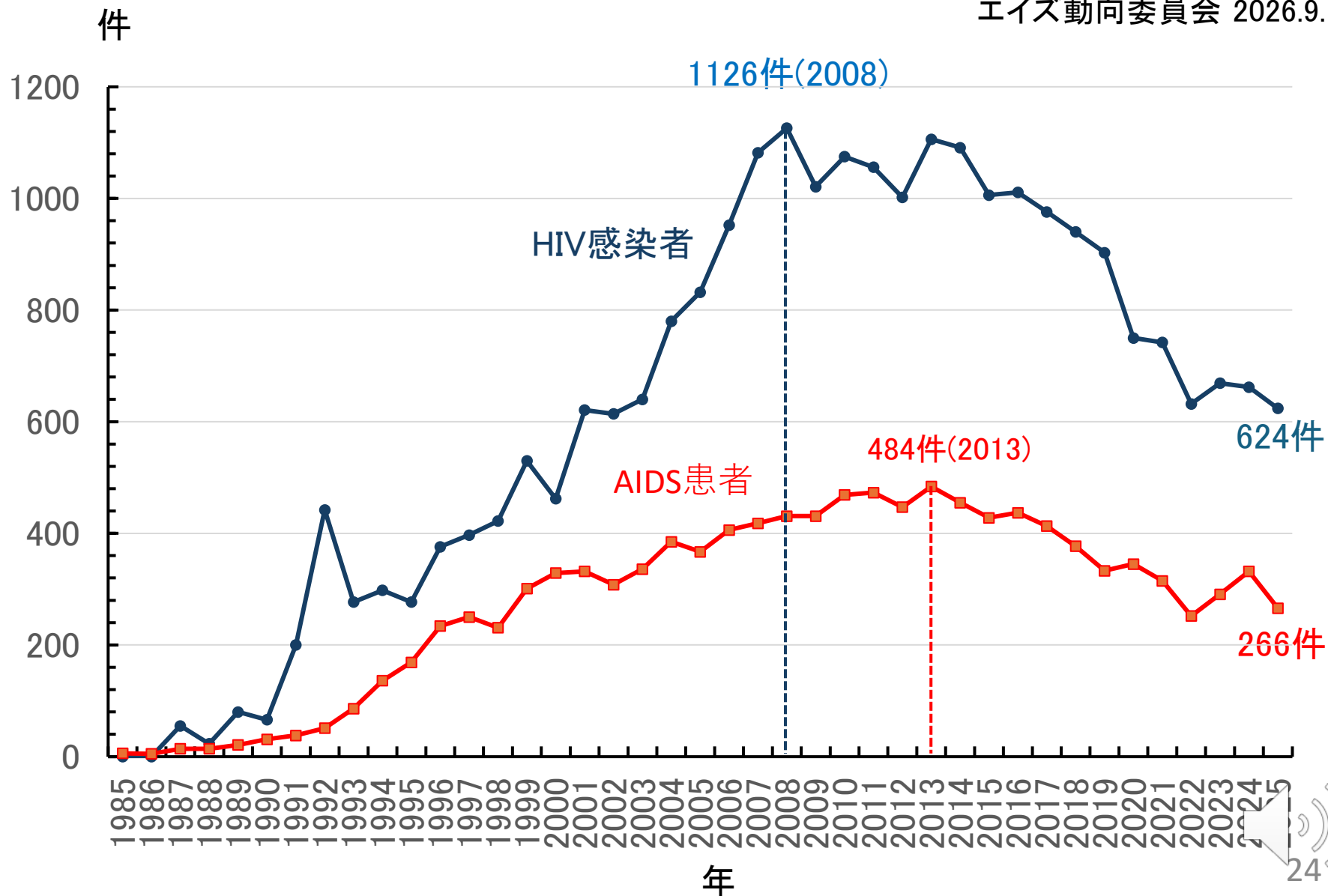
HIV感染者数の状況は？

- 1 減少傾向
- 2 横ばい状態
- 3 増加傾向



新規HIV感染者・新規エイズ患者報告数の年次推移

エイズ動向委員会 2026.9.16



第5問

HIVに感染する原因のうち、日本で一番多いのはどれ？

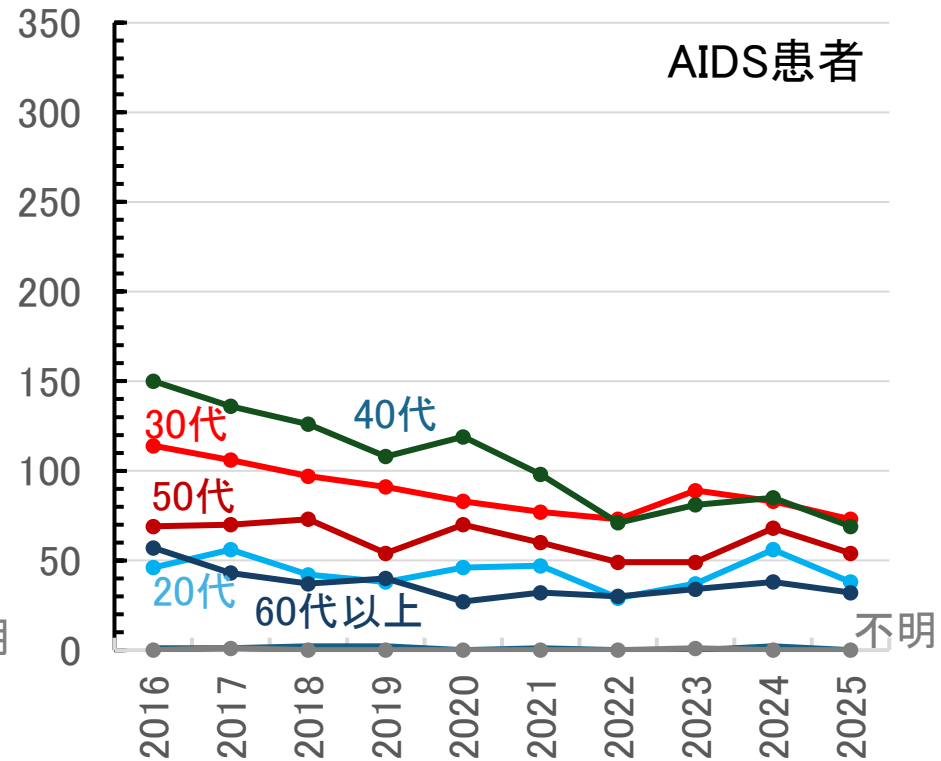
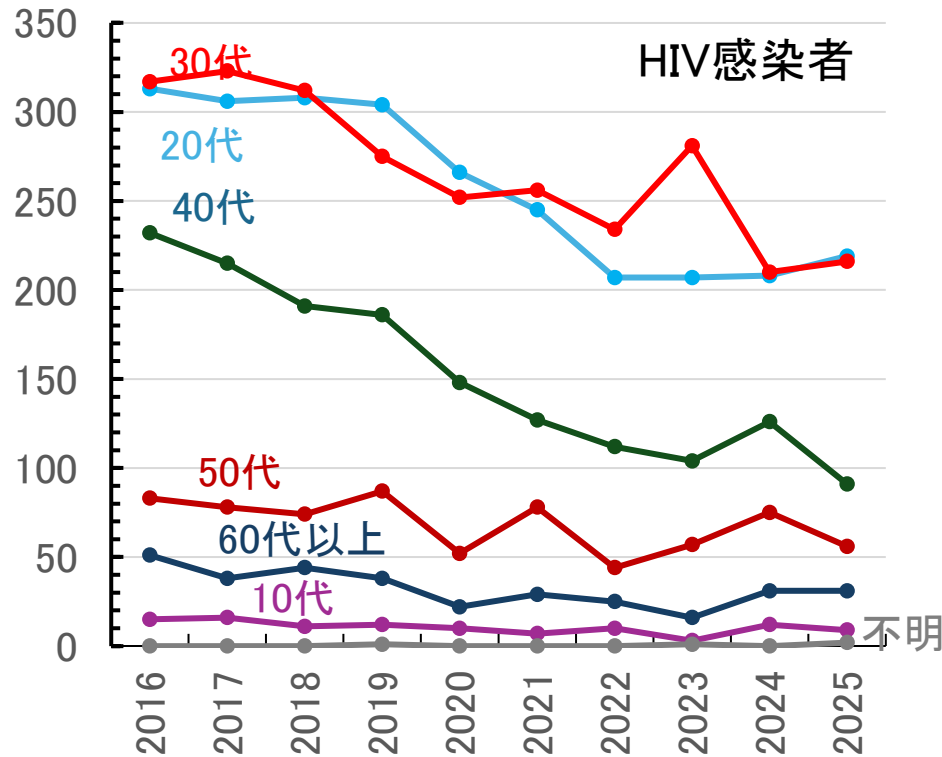
1. 注射のまわし打ち

2. 母子感染

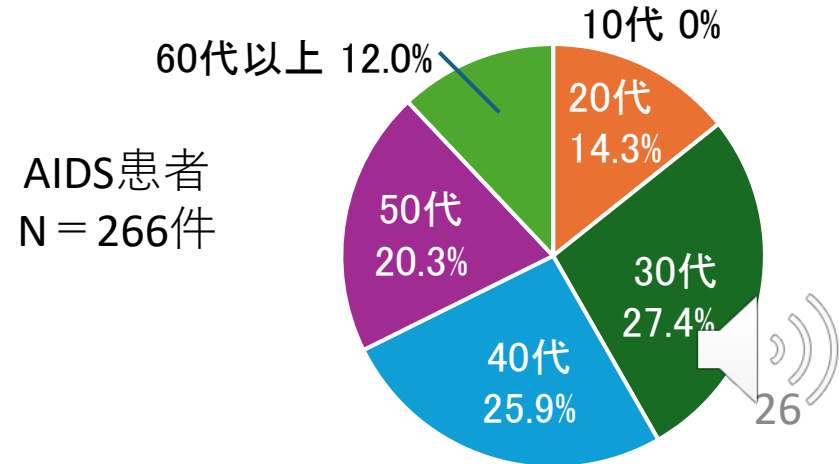
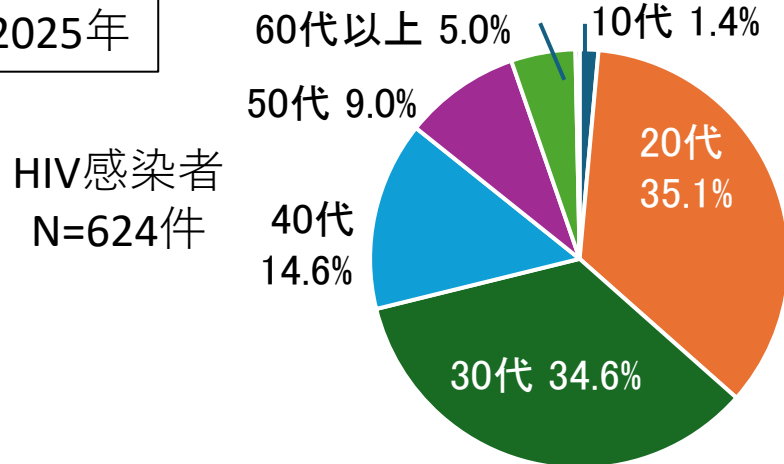
3. 性的接触（性行為）

新規HIV感染者・新規エイズ患者報告数(年齢階層別)

2016年～2025年

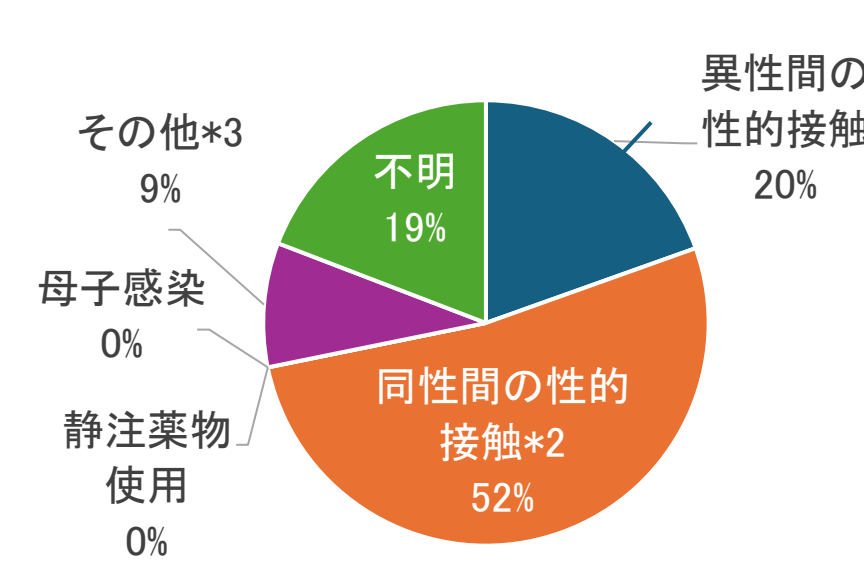
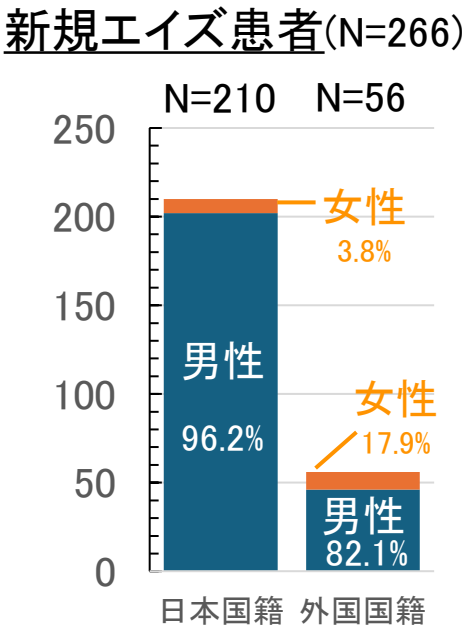
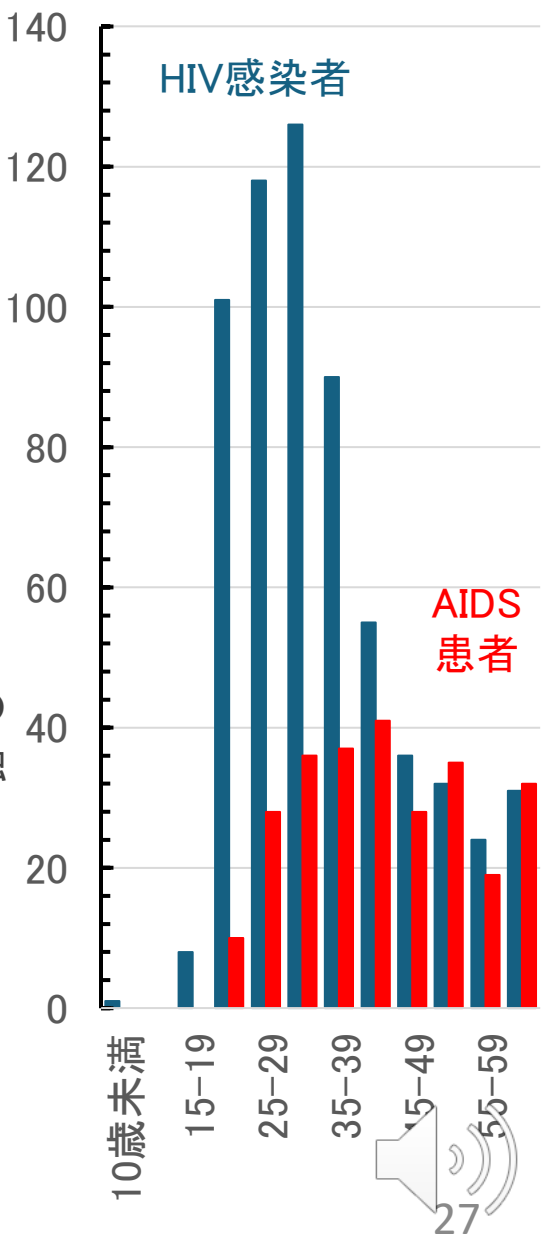
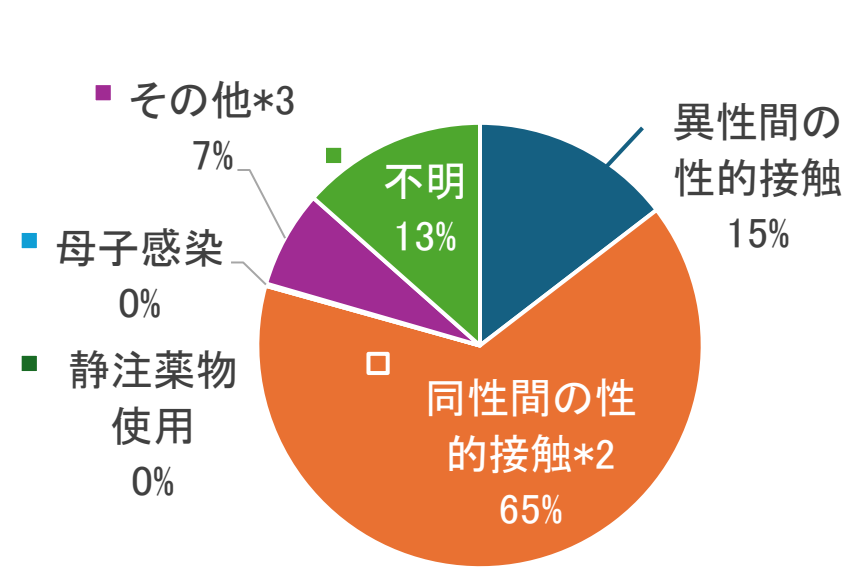
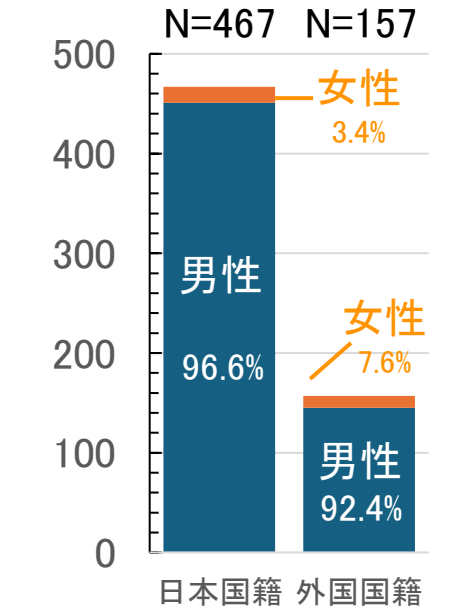


2025年



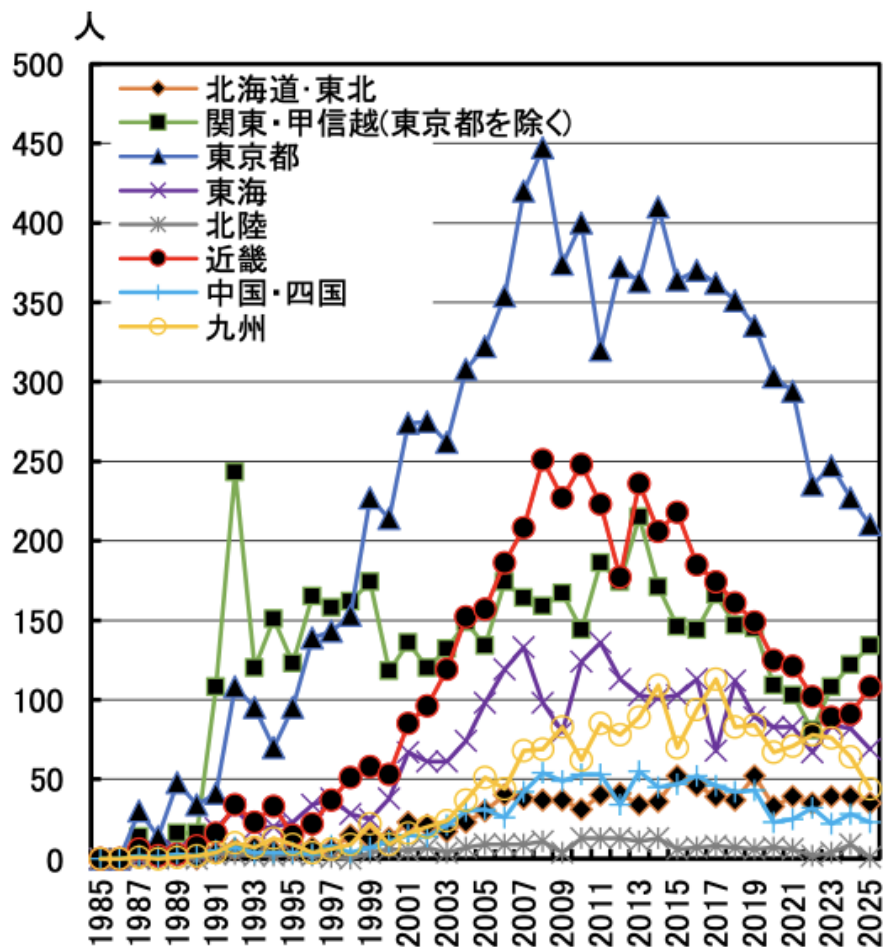
新規HIV感染者・新規エイズ患者報告数(性別、感染経路別、国籍別、年齢階層別)

新規HIV感染者(N=624) 2025年

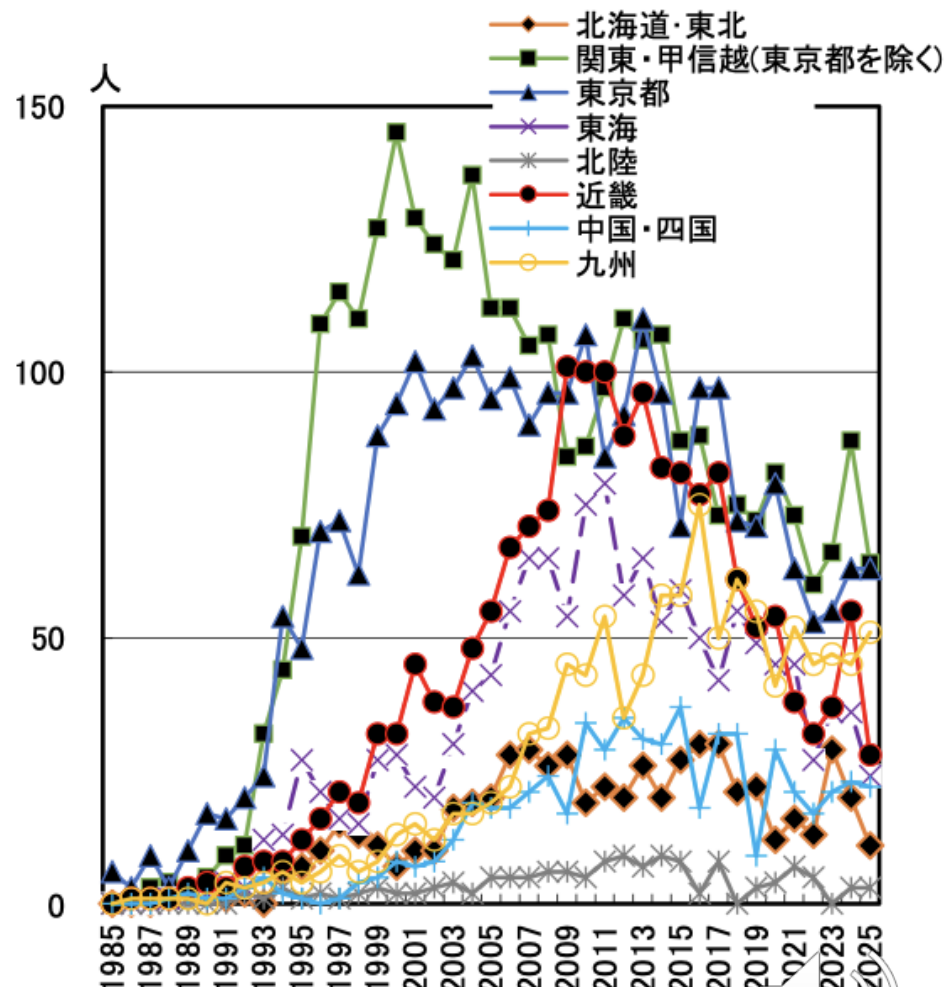


年間新規報告数の報告地(ブロック)別推移

HIV感染者



AIDS患者



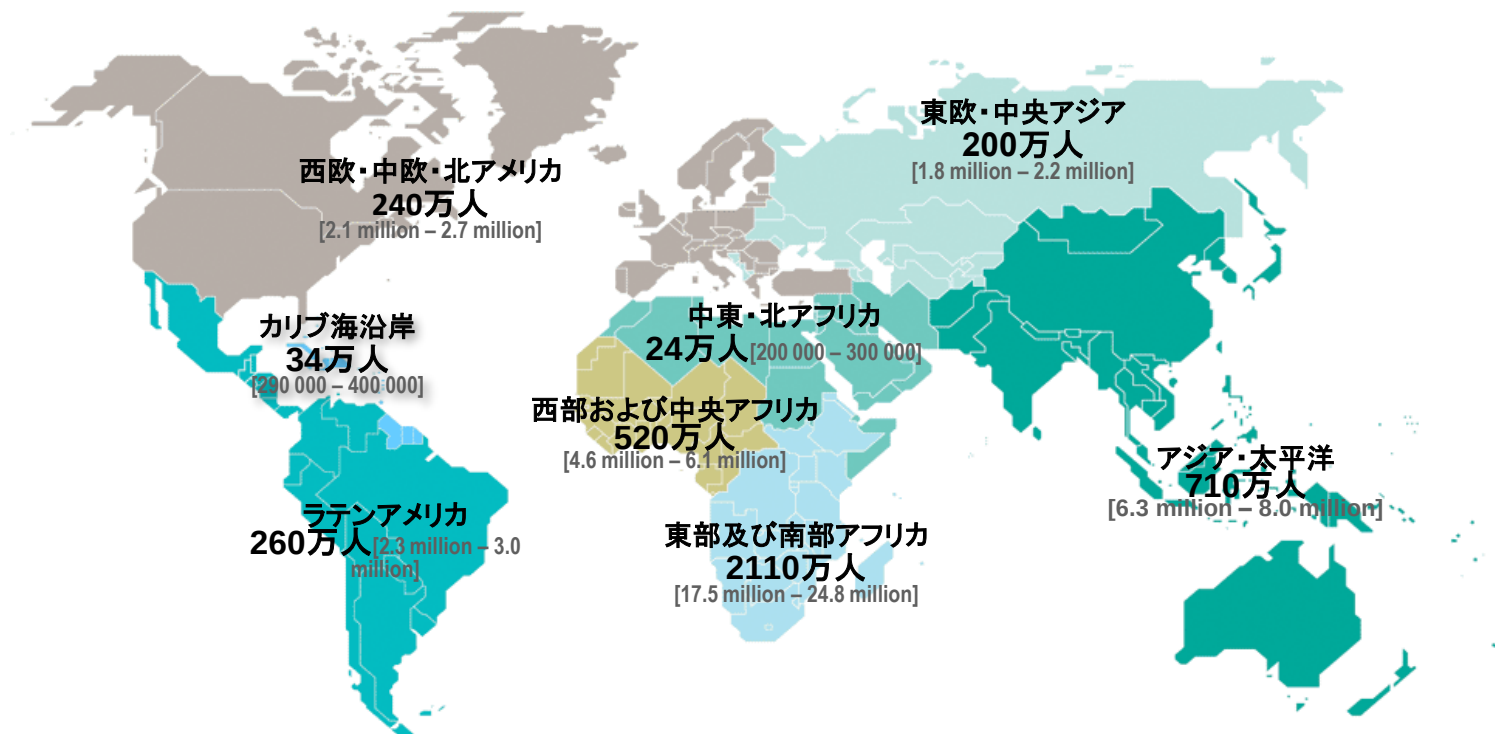
世界におけるHIV感染症・AIDS発生動向について

－国連合同エイズプログラムより－

UNAIDSとは、HIVおよびエイズ対策を世界規模で推進・調整するために1996年に設立された国際連合機関である「国連合同エイズ計画（Joint United Nations Programme on HIV/AIDS）」の略称



HIVに感染していると推定される成人と子ども | 2025



Total: 4100万人 [3530万人 – 4750万人]

新規感染者: 120万人

エイズ死亡者: 57万人

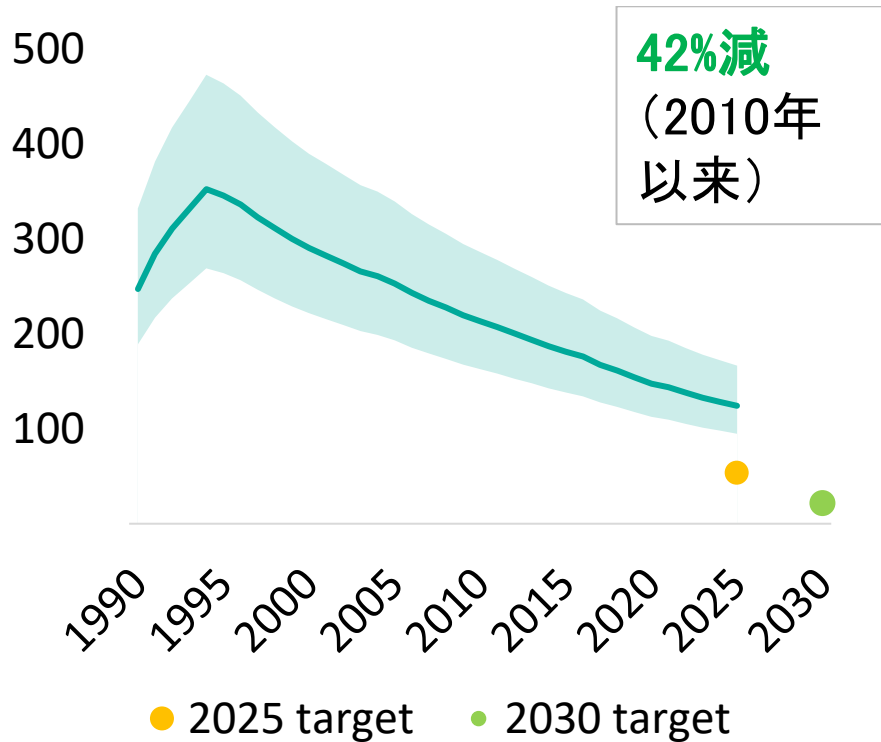
Source: UNAIDS 2026 epidemiological estimates



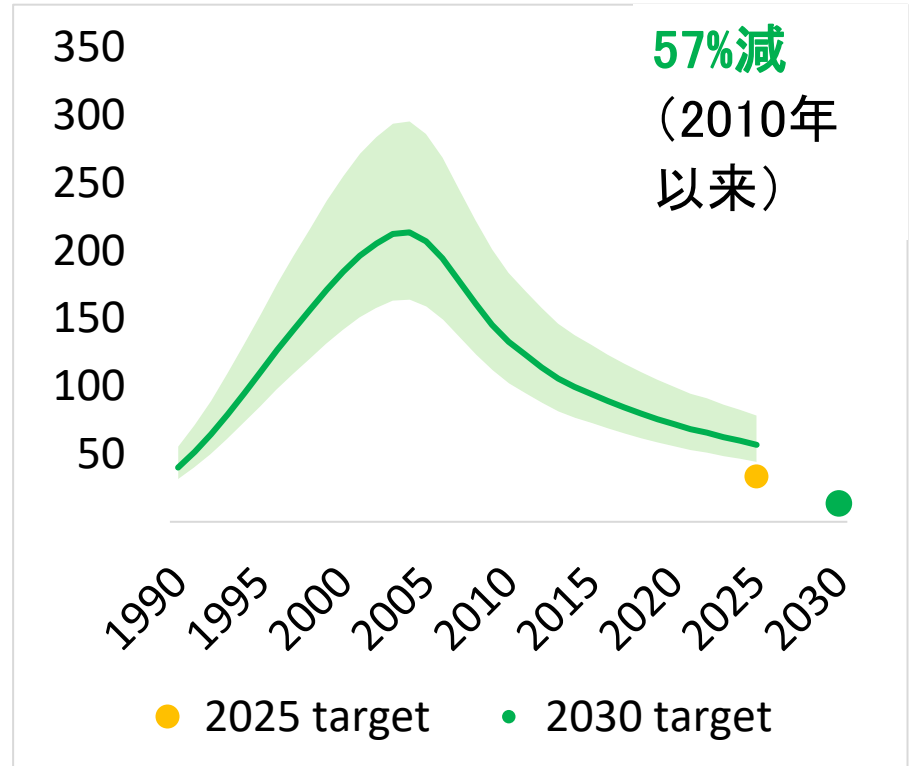
世界の推定HIV感染者と推定AIDS関連死亡者数の年次推移

1990年～2025年

HIV新規感染者推定数の推移と
目標値(2025年および2030年)



エイズ関連死者推定数の推移と
目標値(2025年および2030年)



Source: UNAIDS 2026 epidemiological estimates

<https://www.unaids.org/en/resources/documents/2026/2026-UNAIDS-Special-report-Core-epidemiology-slides>

第6問

IV感染は、
防止できるでし
うか？



HIVは日常生活の中でうつりませんか？

HIVは精液、膣分泌液、血液、母乳にしかいません。
⇒だから、**日常生活では、うつりません。**

うつりません

○話をする

○手をつなぐ

○お風呂、水泳

○つり革

○一緒に御飯を食べる

○咳、くしゃみ

○ペット

(ネコのエイズは
ヒトにうつらない)

○蚊に刺される

(HIVは蚊で生きていけない))

○キス

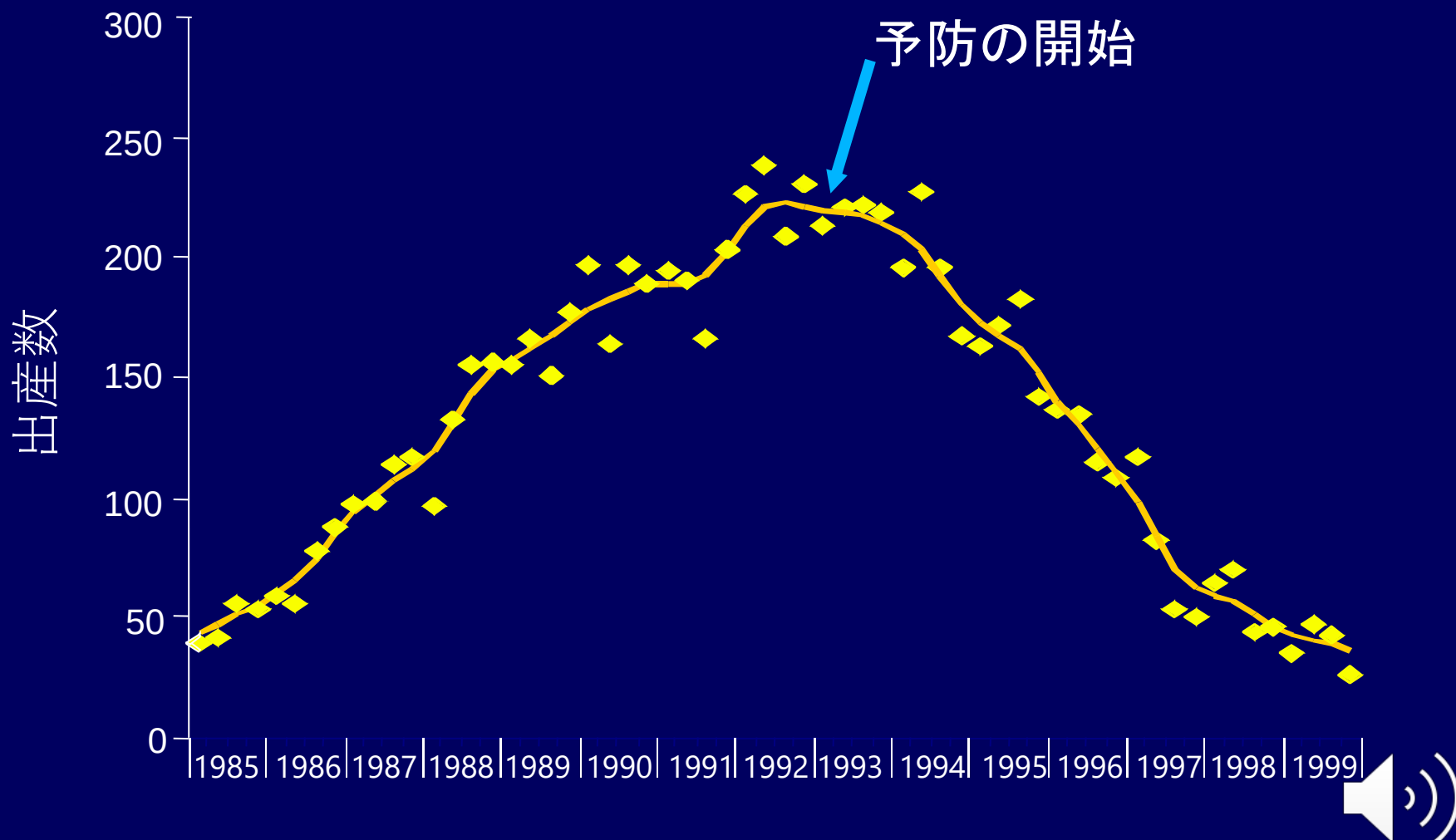
HIVは、アルコールで消毒できます。
インフルエンザウイルスと同じ。



予防をしないと
母子感染率は
 $1/3 \sim 1/4$

母子感染は防げるか？
母子感染は防げる！

予防の実施で
母子感染率は
1%程度



*報告の遅れ、未報告の畏れを補正。2000年6月までに報告されたデータで作成。米国

HIVは性的接触でうつりませんか？

HIV治療を継続すると、血液にHIVが見つからない状態が続きます。

最近の研究の結果、
そういう良い治療効果が続いている人では、HIVはもう性的接触でもうつらない事がわかりました。

U=U

Undetectable = Untransmittable

(ウイルスが検査で) 検出されない

(ウイルスは性行為で) うつらない

治療を継続し、

治療状況が良い(半年以上、検査結果が良い)人は
性行為でも、うつらない

HIV感染の予防 (コンビネーション予防)

- 教育・啓発
- 輸血液のHIV検査
- 妊婦のHIV検査
- 自発的検査（保健所等）
- 医療機関での検査
- コンドーム普及
- 化学的予防
(PEP、PreP)



● PrEPとは？

Pre-exposure Prophylaxis 暴露前予防内服

暴露前予防内服(PrEP)は、HIVに感染するのを防ぐために抗HIV薬を服用する事です。PrEPは、医師の指示どおりに服用すると、HIVの感染予防に効果的です。

PrEPは、セックスによるHIV感染リスクを約99%削減します。

PrEPは、医師の指示どおりに服用しなければHIV感染予防効果が低下します。PrEPはHIVの感染予防して有効ですが、他の性感染症の感染予防には、依然としてコンドーム使用は重要です。PrEPが医師の指示どおりに実施されていない場合、HIVを予防するために、コンドームの使用も重要です。

<https://www.cdc.gov/hiv/risk/prep/index.html>

米国CDCから引用し和訳(白阪。一部意訳)

海外ではMSMの方々などでのHIV感染予防に実用し、効果をあげている。
日本では国立国際医療研究センター エイズ治療開発センターで研究の一環として実施。
日本ではTVDがPrEPとしての処方承認されているが、保険給付の対象ではない。

エイズの新しい常識 その3

治療は進んでいます。

いま
HIVは
うつりません



"Berlin Patient" Still HIV-free 4 Years after Bone Marrow Transplant

SUMMARY: The "Berlin Patient" -- now known to be Timothy Ray Brown -- remains free of any detectable HIV in his blood, gut tissue, and other reservoir sites 4 years after receiving a bone marrow transplant containing stem cells from a donor with the CCR5-delta32 mutation, according to a report in the [December 8, 2010 advance online edition of *Blood*](#). These findings, his doctors say, "strongly suggest that cure of HIV has been achieved in this patient."

[By Liz Highleyman](#)

Long-term control of HIV by CCR5 $\Delta 32/\Delta 32$ stem-cell Transplantation
G. Hütter et al. N Engl J Med 2009; 360:692-698.



Doctor Gero Huetter of Berlin's University Hospital 'Charite,' speaks to the press about the miraculous recovery of his patient.



Timothy Ray Brown ist 44, US-Bürger und lebt in Berlin. Bei ihm ist das HI-Virus aus dem Körper verschwunden, möglicherweise für immer

© www.peterrigaud.com

2020 死亡
白血病再発

皆様へのお願い
市民の皆様にエイズについての正しい情報
を、伝えてくださる様にお願いします。

治療が目覚ましく進歩した今、
日本などの国々では、
HIVは死なない、うつらない病気です。



第7問

HIVの検査は
無料・匿名で受けら
る？

検査・相談担当の方へ
お問い合わせ
このサイトについて

全国HIV/エイズ・性病感染症・検査・相談窓口情報サイト

HIV検査相談マップ

検索 英語

HIV検査を受ける HIVのことを相談する HIVについて知る その他の性感染症

多言語対応ボタン

HIVについて知る

HIV / エイズ(AIDS)について知っていますか？

HIV / エイズって何？

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）は、ヒトの体を細菌やウイルスなどの病原体から守るのに大変重要な細胞である、Tリンパ球やマクロファージなどに感染するウイルスです。

詳しく知る

どんな検査があるの？

HIV検査は全国の保健所や自治体の特設検査施設で、無料・匿名（名前は必要なし）で受けることができます。自分の住んでいる場所以外の保健所でも検査が受けられます。

詳しく知る

HIV検査のまめ知識

HIV検査は、エイズ（後天性免疫不全症候群）の原因ウイルスであるHIVに感染しているかどうかを調べる検査です。血液中にHIVに対する抗体などがあるかを調べます。

詳しく知る

HIV検査のQ&A

Q. 1ヶ月前に感染機会がありましたが、感染したのではないかと心配でノイロゼ気味です。3ヶ月経たないと検査をしても意味がありませんか？

詳しく知る

HIV陽性になったら

適切な治療を受ければこれまで通りの生活が送れ、ほぼ寿命まで生きることができます。もしHIV陽性がわかったら、なるべく早めに医療機関を受診してください。

詳しく知る

HIV/エイズのことを相談する

不安や心配なことなど相談してみませんか？

電話相談窓口

HIV/エイズについて	HIV陽性者の方	パートナー・ご家族の方
同性愛者の方	外国語を使われる方	その他電話相談窓口を探す

HIV/エイズ支援団体

HIV/エイズサポート団体	HIV/エイズコミュニティセンター	外国語による支援団体
---------------	-------------------	------------

その他の性感染症

性感染症に感染していると、HIVにも感染しやすくなります

梅毒について知る

梅毒は早期発見・早期治療で治すことができます。ぜひ検査を受けてください。

HIV/AIDS Information for Foreigners

English	ESPAÑOL
ภาษาไทย	PORTUGUÊS
中国語	TAGALOG
한국어	Tiếng Việt

HIV検査を受ける

全国のHIV検査や梅毒検査が受けられる検査施設を検索できます

検査・相談施設を探す

検査施設名

都道府県

検索条件

- ☐ 検査結果を即日通知（即日検査）
 - ☐ 梅毒検査が可能
 - ☐ 土日検査が可能
 - ☐ HIV・梅毒以外の性感染症検査が可能
 - ☐ 夜間検査が可能
 - ☐ クリニック・医療機関での検査
 - ☐ 予約不要

検索条件を追加する 検索する

HIV検査イベント情報

2019年8月30日開催

- 西宮市 北口保健福祉センターでのHIV即日検査（8月30日・無料・匿名・要予約）

2019年9月8日開催

- 第2日曜又は祝月 さいたま市HIV即日検査（大宮駅前・9月8日・無料・予約不要枠あり）

すべての検査イベント情報を見る

HIVマップ
すぐに役立つHIVの情報サイト

Futures Japan
HIV陽性とわかったばかりの人へ

HIV陽性者と確認検査まちなの人

HIV検査相談マップ

<https://www.hivkensa.com>

- ・HIV検査について
- ・国内のHIV検査場について
- ・HIV/エイズについて、その他

チョットキャスト

[HOME](#)[アクセス](#)**chotCAST**

communication hub of testing, counseling and support
大阪検査相談・啓発・支援センター

大切なひとのために
今あなたができること

[検査](#)[相談・支援](#)[啓発／研修](#)[施設案内](#)[リンク](#)

2021年4月検査より HIV即日検査が予約制に

スマートフォン・PC・タブレットで予約可能
検査の2週間前から予約可能



HIV即日検査予約専用サイト

検査実施：特定非営利活動法人スマートらいふクリニック



大阪検査相談・啓発・支援センター（愛称＝chotCAST）は、「関西におけるHIV／AIDS問題の総合的な解決」を目的として設立されました。chotCASTではHIV（エイズウイルス）やB型肝炎ウイルスの早期発見のための「検査・相談」と、これらの相談・啓発・支援などを行う「コミュニティセンター」を兼ね備えています。

/46

@chotcastさんのツイート

**chotCAST**

@chotcast · 2時間

〒542-0083

大阪市中央区東心斎橋1-7-30

21心斎橋ビル4F



大阪府のエイズ治療拠点病院



厚生労働行政推進調査事業費補助金 エイズ対策政策研究事業

拠点病院診療案内

大阪府		
病院名	住所	代表電話番号
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター（ブロック拠点病院）	〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14	06-6942-1331
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター（中核拠点病院）	〒558-8558 大阪府大阪市住吉区万代東3丁目1番56号	06-6692-1201
大阪市立総合医療センター（中核拠点病院）	〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通2-13-22	06-6929-1221
地方独立行政法人堺市立病院機構堺市立総合医療センター（中核拠点病院）	〒593-8304 大阪府堺市西区家原寺町1-1-1	072-272-1199
独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター	〒586-8521 大阪府河内長野市木戸東町2-1	0721-53-5761
独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター	〒591-8555 大阪府堺市北区長曽根町1180	072-252-3021
独立行政法人国立病院機構大阪刀根山医療センター	〒560-8552 大阪府豊中市刀根山5丁目1番1号	06-6853-2001
大阪大学医学部附属病院	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15	06-6879-5111
大阪公立大学医学部付属病院	〒545-8586 大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目5番7号	06-6645-2121
大阪医科薬科大学病院	〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号	072-683-1221
関西医科大学附属病院	〒573-1191 枚方市新町2丁目3番1号	072-804-0101
近畿大学病院	〒589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377-2	072-366-0221
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター	〒583-8588 大阪府羽曳野市はびきの3-7-1	072-957-2121
地方独立行政法人りんくう総合医療センター	〒598-8577 大阪府泉佐野市りんくう往来北2-23	072-469-3111
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1	072-840-2641

社会福祉、在宅医療のための情報

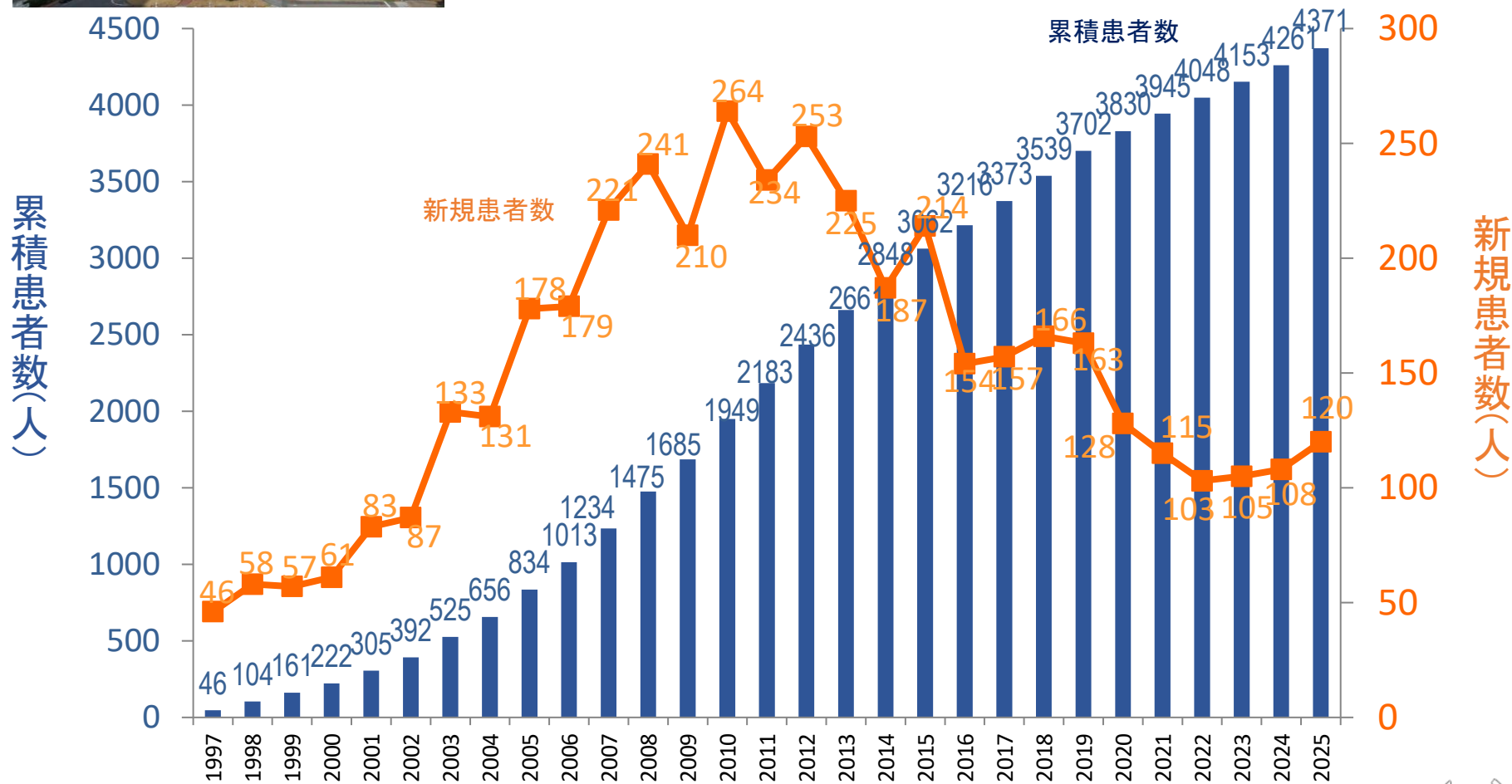
HIV感染症/AIDSは、
免疫機能がHIVで障害された免疫機能障害で、
身体障害手帳の対象疾患です。



大阪の安心を支える、総合病院
最先端の医療を届ける

国立大阪医療センターにおける 累積患者数の年次推移

* 2025年12月31日現在

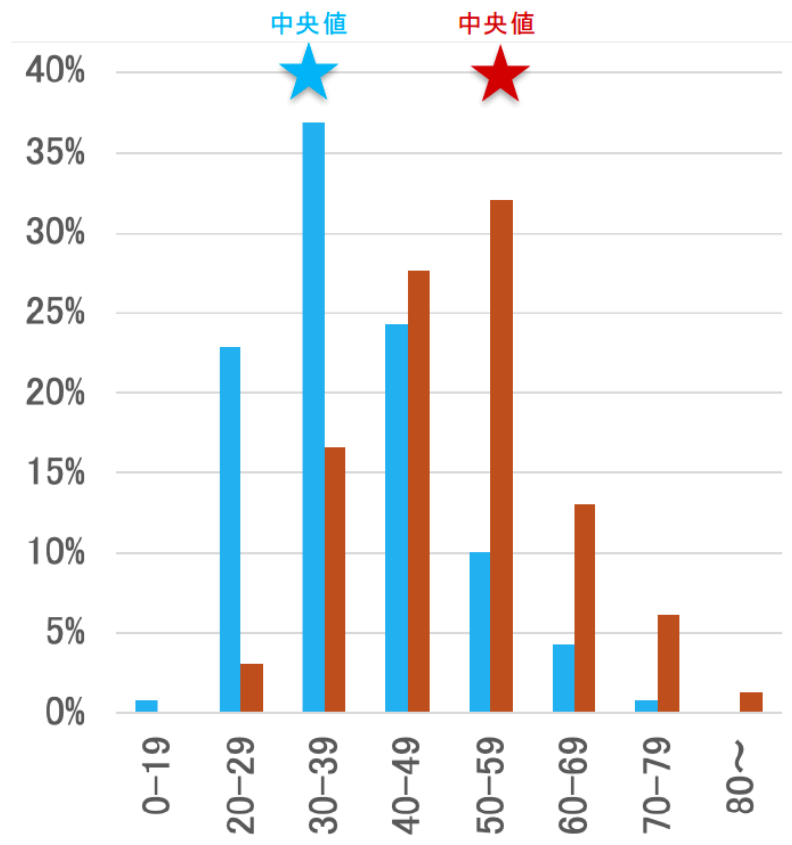


外来通院患者の年齢階層別分布

(2024年次 外来受診患者の初診時年齢および現在年齢)

初診時	名	(%)
0-19	20	0.8%
20-29	605	22.9%
30-39	973	36.9%
40-49	641	24.3%
50-59	266	10.1%
60-69	113	4.3%
70-79	20	0.8%
80～	2	0.1%
計	2640	100%

50歳以上 15.3%



現在	名	(%)
0-19	0	0.0%
20-29	81	3.1%
30-39	439	16.6%
40-49	731	27.7%
50-59	846	32.0%
60-69	344	13.0%
70-79	163	6.2%
80～	36	1.4%
計	2640	100%

50歳以上 52.6%



大阪府でも新規HIV陽性者は増え続けている。
HIV感染症が治療で慢性疾患となり、
当院の累積患者数は4000人を超え、定期通院患者の約50%
が50歳以上となっている。

多くは独居で、身の回りの世話を頼める身寄りが無い方が多い。
HIV感染症のためでは無くて、加齢に伴う身体機能低下、運動
障害、生活習慣病の悪化、認知症、発癌の後遺症などにより、
今後、施設入所希望者は増えると考えられる。

現在、入所希望の高齢者の受け入れ先を見つけるのは困難で、
医療従事者の伝を頼って探しているのが現状であり、
早期の改善が必要。



HIV診療

行政

福祉

専門的医療

教育・指導

特有の治療を要する。

エイズ診療の拠点病院

日和見感染症、日和見悪性腫瘍、
HIV関連疾患、合併症

一般的医療

Common Diseasesの診療。

一般病院・診療所

急性気管支炎・感冒、花粉症、脂漏性湿疹、
生活習慣病、齲蝕・歯周病、うつ病、
急性虫垂炎、痔疾、透析、リハビリ、、、、

相互連携

高齢者対策

在宅

介護サービス

施設入所

☆身体障害者
(免疫機能障害)

ウイルス量 < 200コピー／ml 未満 ⇒ 標準予防策で 十分



社会福祉施設で働くみなさんへ

HIV/AIDSの正しい知識（第2版）

平成31年2月 第2版発行

HIV/エイズについて知っておいてほしい基本的な知識や、HIV陽性者の受け入れの疑問や不安を解消するための具体例を紹介しています。

社会福祉法人武蔵野会 八王子生活実習所 山内哲也

 [h31_knowledge_hiv_aids.pdf](https://hiv-knowledge.hiv-aids.pdf) 約22.1MB

冊子の郵送申し込みはこちら

[社会福祉法人武蔵野会](#)

山内哲也

<https://hiv-ppr.jp/topic-yamauchi.htm>

「在宅医療を支えるみんなに知ってほしいこと」



在宅療養を支えてくださる訪問看護師さんを対象とした冊子です。

作成

令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

（エイズ対策政策研究事業）

HIV感染症および血友病におけるチーム医療の構築と医療水準の向上を目指した研究

（研究代表者 渡邊 大、研究分担者 東 政美）

2023年1月発行

> ダウンロード

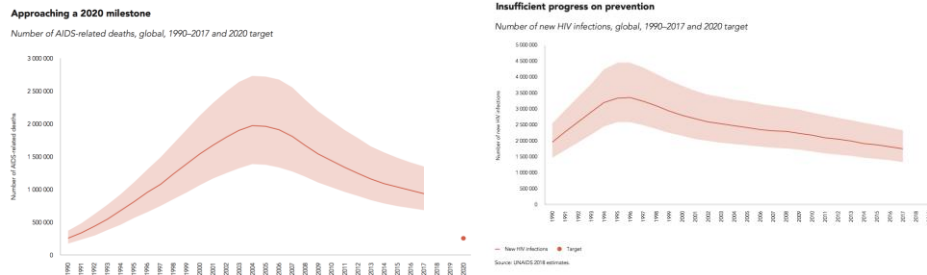
<https://osaka.hosp.go.jp/departament/khac/medical/resource/index.html>



50

UNAIDSの宣言(2014年) (国連合同エイズ計画)

日本エイズ学会のテーマ (2018年@大阪)



7つの“ゼロ”を目指して

- 血中HIVウイルス量を限りなく“ゼロ”
- AIDS発症者を“ゼロ”
- 合併症の出現を“ゼロ”
- 感染者と非感染者の余命の差も“ゼロ”
- 他への感染も“ゼロ”
- 最終的には新たな感染者の出現も“ゼロ”
- エイズに対する偏見・差別を“ゼロ”

UNAIDSは、公衆衛生的脅威としてのエイズ蔓延を2030年迄に終結させるという目標を打ち出した。2018年の日本エイズ学会総会・学術集会のテーマで7つのゼロの達成を掲げた。



Zero transmission in Japan by 2030について

世界に先駆け日本でのHIV流行終結に向けたプロジェクト

本プロジェクトは、2030年までに世界のエイズ終結という国連合同エイズ計画（UNAIDS）の目標にあわせ、わが国において、2030年までに、次の3つのZEROを達成する事を目指し、エイズ予防財団と日本エイズ学会が関連するNGO/NPO等と協働して**国民に向けて**実施するものである。



HIVの3つのZERO

- ・新規AIDS発症者を“**ゼロ**”
- ・新規感染者の出現を“**ゼロ**”
- ・HIV/エイズに対する偏見・差別を“**ゼロ**”

<https://hivaids-zero.org/>



後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針の改正のポイント

【現状・課題】

我が国のエイズ発生動向について、新規HIV感染者・エイズ患者の報告数は平成25年をピークに近年は年間約1,000件前後で推移している。抗HIV療法の進歩により感染者等の生命予後は改善された一方、エイズを発症した状態でHIV感染が判明した者の割合は約3割を占めることが課題の一つであり、HIV感染の早期診断に向けた更なる施策等が必要である。

【対応（指針改正）方針】

HIV流行終息に向けて国連合同エイズ計画（UNAIDS）にて掲げている「偏見・差別、新規感染者、エイズ関連死をなくす」ことを念頭に、将来的なケアカスケードにおける95-95-95目標※¹の達成を目指す。特に我が国においては、上記課題の改善に向けて各種施策に取り組む。

改正のポイントと内容

○ HIV・エイズ対策における基本的人権の更なる尊重

（ポイント）

- 感染者等の基本的人権として、偏見・差別なく適切かつ必要な医療・福祉サービスを受けることを確保する。

（指針の改正内容）

- 予防指針全体の構成を見直し、これまで第六に位置付けられていた「人権の尊重」を第一に位置付ける。
- 性に対する考え方等の多様性に関する国民の理解が、感染者等の予防行動、検査及び医療へのアクセス改善に寄与するとの認識が重要である旨を記載。
- HIV感染症・エイズに関する最新の正しい知識の習得（U=U※²を含む）が十分でないこと等により、医療従事者や介護従事者等の診療やサービス提供等の拒否等も偏見・差別に当たると認識する必要がある旨記載。

○ 個別施策層のHIV感染症に係る実態把握等の継続・強化

（ポイント）

- 個別施策層（対策の実施において特別な配慮を必要とする人々）におけるHIV感染症に係る実態把握等を目的とした研究を継続するとともに、エイズ施策のモニタリング体制を強化する。

（指針の改正内容）

- UNAIDSが提唱しているエイズ施策の鍵となる人々（キーポピュレーション）をもとに、我が国における個別施策層について記載。
- 医療機関、研究班、NGO等と連携したエイズ施策のモニタリングの重要性を記載。

○ 複合的な対策による予防、検査・相談体制の強化

（ポイント）

- コンドームの適切な使用、早期診断及び早期治療につながる検査、U=Uの考え方を踏まえた適切な治療等の複合的な対策により、感染予防及び感染拡大の抑制を図る。加えて、HIV感染症に対する曝露前予防（PrEP）※³等の感染予防に有用な手段について、更なる検討を進めることも重要である。

（指針の改正内容）

- U=Uへの理解を深め、一人一人が自己の感染状態を知り、早期に医療機関にかかり適切な治療を継続すれば、新規感染を抑えられる旨を記載。
- PrEPは、適切な使用により性的接触によるHIV感染に対する高い予防効果があるため、HIVの感染予防に有用な手段の一つとして記載。
- 早期診断につながる検査機会の確保のため、保健所等は利便性の高い検査・相談の一つの方法として、外部委託や郵送検査等の活用を検討するよう記載。
- 継続的な検査後の相談及び陽性者支援のための相談の実施について記載。

○ 長期療養を見据えた医療体制の整備

（ポイント）

- 長期的な療養を要する患者の増加を踏まえ、HIV感染症の診療について、より地域に根ざした環境で提供できる体制を構築する。

（指針の改正内容）

- 地域の医療機関間の機能分担による診療連携の充実を図り、包括的な体制を整えることについて記載。

※1 第一に感染者等が検査により感染を自覚し、第二に定期的に治療を受け、第三に他者に感染させない状態にまでウイルス量を低下させるという一連のプロセスでいずれも95%以上を達成する。

※2 Undetectable = Untransmittable。治療によりウイルス量が一定基準未満に抑え続けられていれば、性行為により他者に感染することはない。

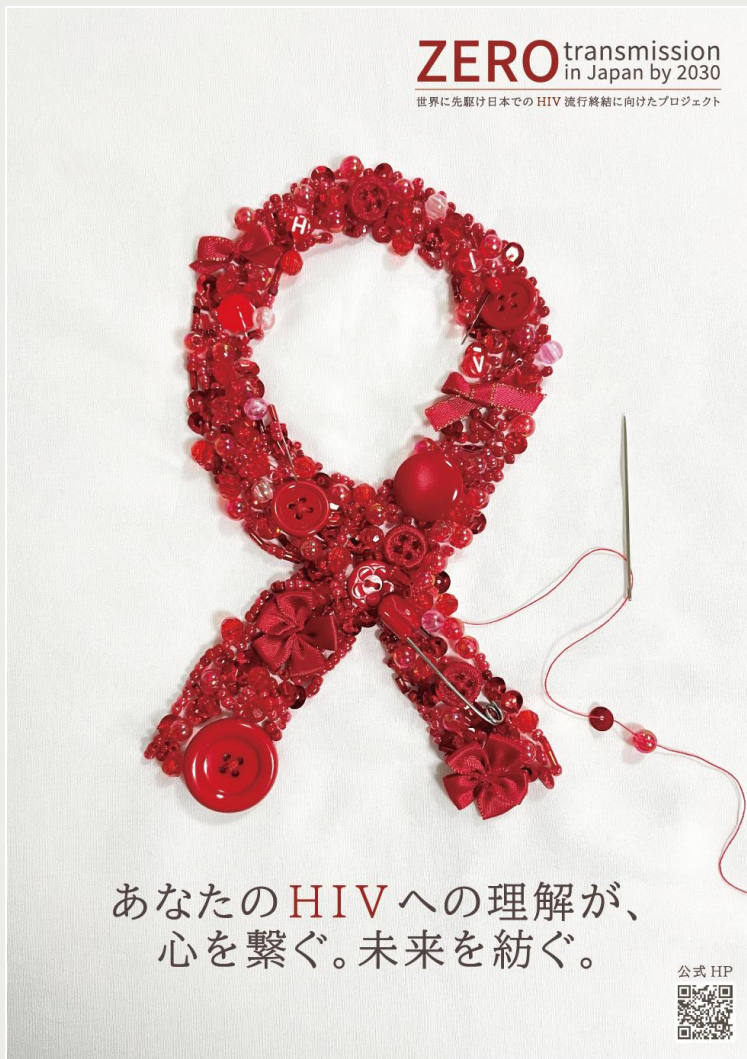
※3 HIV感染症に対する曝露前予防。pre-exposure prophylaxis。適切な服用により、性的接触によるHIV感染に対する高い予防効果が海外では報告されている。



まとめ

- ・ HIV陽性者はわが国、特に大阪でも増えています。
- ・ 治療の進歩でHIV感染症は慢性疾患となりましたが、治りません。
- ・ 治療が良好なHIV陽性者からは、感染しません。
- ・ 高齢化が進み、ケアを必要とされている単身のHIV陽性者の方は、年々増えています。
- ・ 福祉サービスの提供をどうすれば良いかを、それぞれのご施設でもどうかご検討ください。





糖尿病、高血圧の様に
くすりをちゃんと飲み続ければ
もう大丈夫。

他の慢性感染症と同じ。

しかも、うつりません。

HIV感染者／エイズの介護を
断る理由はありません。

ご静聴有り難うございました。

